

FURUTECH

Review

Net Audio

2011 vol.03 - Japan



フルテックが新たにプロデュースする
デジタルオーディオブランドの多機能モデル

AD変換にも対応しアナログレコードのデジタル化など幅広いシーンで活躍



ADL
GT40 USB
DAC

USB オーディオインターフェース
¥41,790

USB入力(最大サンプリング周波数/bit数)
▶ 96kHz/24bit

Specifications

●型式:USB4アナログ入出力対応オーディオ●入力:USB(B端子)
×1、アナログ(RCA)×1(アナログ入力はスライドスイッチによりMC-
MM-LINEの3入かに切り換え可能)●サンプリング:96kHz/24bit
(最大)●周波数特性:20Hz~20kHz●SN比:90dB●サイズ:
150W×57H×111Dmm●質量:約785g●取り扱いフルテック機

プロフィール

このサイズと価格にして驚くべき多機能を実現

アルファ・デザイン・ラボはフルテックがプロデュースする新しいオーディオブランドだ。本機はUSB DACであるばかりか、A/Dコンバーター、アナログプリアンプ、ヘッドフォンアンプ、MM/MC対応フォノイコライザーといった幾種もの機能を満載しており、このサイズと価格にして、ほぼ万能のオーディオインターフェイスとして機能するのである。筐体のサイズは最小クラスのUSB DACに等しい。電源回路は内蔵しておらず、いわゆる電源アダプターから給電する。このサイズの機器にはUSBケーブルから給電するタイプのモデルがあるが、多機能な本機は複数のオペアンプを使用しているため、音質への影響に配慮したためだ。

クオリティエッセンス

音楽の勘所を押さえた再現で歌の在り方を生き生きと伝える。この種の小型機としては「えっ、ウソ!」と思うほど音が良い。もちろん高級機と同じようなクオリティは望めないのだが、ノリの良い音である。ハッキリ、クッキリ、

リ、眼元パッチリイケイケのお姉さん風のサウンドである。聴感上のエネルギーバランスはどちらかというと摩天楼型に近く、細身の簡潔さを基本としているものの、それでも膨らむべきところにはしっかりと膨らんでおり、音楽の勘所を押さえた鳴りの良さを味わうことができる。

ジャズは一筆書き的な表現が印象的だ。高性能・高価格なモデルになればなるほど、このようなブルミタイプな味わいは薄れるわけで、現代においては貴重だと言わなければならない。おそらくは、さまざまな機能を装備しているのでDAC部の回路が極めて簡潔になっているのと、トータルな音決めをする過程でシンプルな音作りがなされたから、このような表現が得られているのだろう。ヴォーカルは非常にストレートに歌手の特徴が出る。ある種の高級機のように色気や清楚さを強調するのではなく、歌の在り方を元気に伝えてくれる。クラシックは低音の吹き出し感こそ強くないものの、要所を押さえた的確な表現には好感が持てる。USB入力は96kHz/24bitまでの対応だが、ハイレゾの空気感はなかなかのもの。この機能とこの価格としては破格のスクレモノである。

音質傾向表



ネットオーディオに限らず、オーディオ全般を対象としても恰好の入門機である。本機とパソコンがあれば、あとは小型スピーカーとアンプを揃えるだけでオーディオが始められる。エントリーグレードでも十分に楽しさを味わえる。



再生ソフトウェア相性チェック

decibel
¥3,800 **Mac**
ダウンロードURL:
<http://sbooth.org/Decibel/>またはApp Store

しなやかな音の感触で、いい意味で軽く音が立ち上がる。音場空間が広く感じられ、音の響きが立体的に交錯する様子が見えてくるようだ。低音もソリッドとか量感タイプといった印象なく、ストレートに出てくる。レンジ自体は狭くないが、重低音感はまだ出てこない。音色には湿り気があり、有機的な音に感じられる。

音質傾向表

レンジ感	★★★★
再現力	★★★★
質感	★★★★
DACとの相性	★★★★

foobar2000
¥FREE **Windows**
ダウンロードURL:
<http://www.foobar2000.org/>

音の当たり(感触)に柔らかさを持っている。全体的にマイルドな表現で、拍手の弾け方やシンバルのカッシーンと来る感じはほどほど。低域の力強さや押し出しの良さには欠ける。音像は大きめで、音場空間はまとまる方向。ポップスでのリードヴォーカルの主役度が高い点と、高域の透明感や質感の描き分けなどに魅力を感じた。

音質傾向表

レンジ感	★★★★
再現力	★★★★
質感	★★★★
DACとの相性	★★★★

Audirvana
¥FREE **Mac**
ダウンロードURL:
<http://code.google.com/p/audirvana/>

低域の太い、しっかりした音だ。音の立ち上がりや止まりが良く、シンセベースの質感をよく聴かせてくれる。全体的に音に実体感があり、空間表現力よりも音像や実音の存在感が高い。ただし、空間自体は広く感じる。ビートのタメやノリを上手に表現してくれるので、特にロックやポップスなどの音楽のグルーブ感の表現力が高い。

音質傾向表

レンジ感	★★★★
再現力	★★★★
質感	★★★★
DACとの相性	★★★★

XMPlay
¥FREE **Windows**
ダウンロードURL:
<http://www.un4seen.com/>

音場空間は左右と上下に広く、その中に定位する音像は小さめに感じられた。ヴォーカルとマイクの距離感といった情報も分かりやすい。最低域や高域に対して中低域の存在感が高く、音の色彩感も濃い傾向を持っている。安定した重心の低い音で、音楽に近いオンな感覚を持っている点も良いと思った。

音質傾向表

レンジ感	★★★★
再現力	★★★★
質感	★★★★
DACとの相性	★★★★